

## 平成23年度の主な取組について

平成23年度においては、道産食品独自認証制度の普及拡大に向けて、第1回運営委員会で協議された「道産食品独自認証制度の基本的な方向」に沿った取組を実施してきており、その推進状況は次のとおり。

	主 な 取 組 の 推 進 状 況
認 証 基 準	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 認証事業者、認証機関等との意見交換会を実施 【資料1-1】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成24年2月に実施。（認証事業者8社、認証機関3団体が参加）</li> </ul> </li> <li>○ 認証マークに併記する文言の取扱いについて検討 【資料3】</li> </ul>
認 証 数	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 戦略品目をモデルとし、認証機関等と一体となった取組を強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道と3認証機関との連絡会議を2回開催。</li> <li>・既存認証品目の製造業者を訪問し、認証取得を働きかけ。</li> <li>・チーズ地域交流研修会に2回参加し、参加業者に認証取得を働きかけ。</li> </ul> </li> </ul>
効 果 的 な P R	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「試される大地 北海道」ロゴマークの一体表示 <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年10月に当課のホームページに掲載し、認証事業者等に文書で通知。</li> </ul> </li> <li>○ 広報の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きらりっぷニュース」の発行を再開して、道のホームページに掲載し、認証事業者等にも送付。</li> <li>・道政広報番組「ウイークリー赤れんが」（2月12日放送）で制度等を周知。</li> </ul> </li> <li>○ 商談会やイベントでのPRの強化 【資料1-2】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「きらりっぷ普及促進ショーアップ事業」により、オフィシャルブック等を作成し、札幌市内等の販売店やイベント会場で60日間のPRを実施。</li> <li>・道内外のイベントや商談会、食クラ・フェスタ等で制度等のPRを実施</li> </ul> </li> <li>○ 認証品を対象とした販売支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>・包括連携協定締結企業等での特別販売として、百貨店と量販店のお歳暮カタログに特集頁を掲載。</li> <li>・民間企業とのタイアップ事業として、首都圏の飲食店3店で「きらりっぷフェア」を実施。</li> <li>・飲食店での活用促進に向け、道内の「北のめぐみ愛食レストラン」（332店）、道外の「北海道愛食大使」（142店）に周知。</li> </ul> </li> </ul>

## 「きらりっぷ事業者との意見交換会」の概要

道産食品独自認証制度の認知度が低いことから、認証事業者の方々から認証品の製造、販売の状況を踏まえた認証制度に対する意見、提言をいただき、今後の施策に反映していくため、次のとおり意見交換会を開催。

- 開催日程 平成24年2月21日（火） 14時～16時10分  
北海道庁5階 共用会議室
- 参加者 【きらりっぷ事業者】 8社  
オシキリ製麺(株)、オシキリ食品(株)、合同酒精(株)北海道営業部、新得物産(株)  
(株)長沼あいす、福山醸造(株)、(株)山十前川商店、八雲町漁業協同組合  
【認証機関】 3団体  
(社)北海道水産物検査協会、(財)日本穀物検定協会北海道支部、  
(社)北海道酪農検定検査協会  
【北海道】 農政部食の安全推進局食品政策課 食の安全グループ
- 会議概要 ① 初めての会議なので参加者を紹介  
② 参加者にきらりっぷについての共通認識を持ってもらうための説明  
資料1 道産食品独自認証制度（きらりっぷ）の現状等について  
資料2 平成23年度 道産食品独自認証制度アンケート結果について  
資料3 平成23年度の主な取組について  
参考資料 オフィシャルブック、料理レシピ、きらりっぷニュース No21～24  
PRグッズ（ポップ、ティッシュ）  
③ きらりっぷ事業者から意見・提言等を聴取

## 【主な意見】

- ・ 認証マークのデザインがわかりづらい。商品にマークだけでなく、ポップに記載されている「北海道が認めた安全・安心・こだわりの道産食品の証」という記載を追加できないか。
- ・ 消費者に対し、きらりっぷはHACCPやトレーサビリティ、官能検査まで実施している商品であることを明確に説明する必要がある。
- ・ より消費者に近いメーカーを通してPRした方が、消費者もきらりっぷへの親しみがわいてくるのではないか。大手の量販店などに新たな企画を提案してはどうか。
- ・ きらりっぷのPRの場、商品常設の場がほしい。
- ・ 関東方面、本州方面へのPRが重要である。
- ・ 認知度を上げる方法として、観光協会とのコラボレーションはどうか。北海道は観光は財産であり、観光へ目をむけるべきである。
- ・ 商品を購入すると、その際にきらりっぷの意味などが記載しているような共通の物があると良いのではないか。

## 商談会やイベントでのPRについて

## ○「きらりっぷ普及促進ショーアップ事業」の実施

緊急雇用創出推進事業（委託事業）により、きらりっぷ制度や商品の特徴を記載した冊子等のPR資材を作成し、量販店やイベントで配布するなどのPR活動を実施。

## ・PR資材の作成

オフィシャルブック、料理レシピ、PRグッズ（パネル、横断幕、のぼり、ティッシュ等）

## ・PRキャンペーンの実施

札幌市内、地方都市の販売店やイベント会場において、60日間、PRグッズの配布、きらりっぷ商品の展示、試食・販売等を実施。

## 【量販店等】 19日間

会場	日程	日数	PRの形態				備考
			PR資材	商品展示	試食	販売	
丸井今井きたキッチン	10/26~11/ 1	7	○		○	○	
イオン札幌藻岩店（お歳暮）	11/10~11/13	4	○				包括連携
イオン札幌藻岩店（お歳暮）	11/26~11/27	2	○		○		包括連携
イオン苫小牧店（お歳暮）	12/ 3~12/ 4	2	○		○		包括連携
イオン旭川西店（お歳暮）	12/10~12/11	2	○		○		包括連携
丸井今井きたキッチン	1/18~ 1/19	2	○		○	○	

## 【イベント会場】 41日間

会場	日程	日数	PRの形態				備考
			PR資材	商品展示	試食	販売	
さっぽろオータムフェスト	9/16~10/ 2	17	○	○	○	○	
ファクトリー・道の駅フェア	10/ 8~10/10	3	○	○			包括連携
アリオ札幌	11/ 2~11/ 7	6	○	○	○		包括連携
駅前通地下歩行区間	1/20~ 1/26	7	○	○			
さっぽろ雪まつり(つどーむ)	2/ 6~ 2/12	7	○	○			
食クラ・フェスタ	2/14	1	○	△	○		

## ○ 包括連携協定等を活用したPRの実施（上記事業実施分を除く）

包括連携協定を締結している企業のイベントや商談会、札幌で開催されるイベント等で、オフィシャルブック等の配布により制度と商品をPR。

名称	場所	日程
第62回日本東洋医学会学術総会	札幌コンベンションセンター	6/11~ 6/12
北海道観光と物産展・商談会	ロイトン札幌	6/13~ 6/15
北のめぐみ愛食フェア	道庁前庭	(6月~ 10月)
北洋銀行 インフォメーションバザール	池袋サンシャインシティ	10/19~10/20
北の農産品☆見本市	ロイトン札幌	10/25
食の発掘全国キャラバン商談会	札幌パークホテル	11/10~11/11
愛食応援団道民フォーラム	札幌など4会場	2月